



さくらの学舎

～学びいっぱい・笑顔いっぱい・やる気いっぱい～

発行日：令和7年11月14日（金）

発行者：校長



ホームページ「学校日記」では、子供たちの頑張る姿を

紹介していますので、ぜひご覧ください。美九里西小ホームページ QR コード→



「聴く」ことについて考えました。(11月4日 火曜日の朝礼にて)

令和7年度の折り返し地点を過ぎ、子供たちとはいつも「振り返って、次に生かすことを大切にしようね」と話をしています。うまくいったことも、悔しかったことも、経験はすべて、さらなる成長への糧となります。たとえば、美九里西小（東一貫校）の授業では、どの学級、どの教科の学習においても、一人一人の発言が大事にされ、学級全体そして個々の学びの充実につながっています。先生だけでなく、子供たちの口からも「まちがってもいいんだよ」「発表しようよ」という声が聞かれたり、自分と異なる友達の考え方から学ぼうとする姿が見られたりするのは、今では日常的な光景となっています。

そこで、子供たちが自信をもって学び続けることができるよう、また、さらに心優しく、みんなで仲良く生活することができるよう、今月の朝礼では「聴く」ことについて一緒に考えてみました。

「聴く」は、「聞く」とは違い、「耳と目と心」で聴くこと。つまり、相手の伝えようとしていることを理解しようとすることです。もう少し詳しく言うと、相手の心、気持ちや言葉の意味を理解しようとすることです。

また、「聴く」ことによって、新しい発見をしたり、自分と異なる考え方からさらに知りたい、調べてみたいと思ったりすることができます。そして、相手の話を聴き、しっかりと受け止めた後は自分の考えを発信し、それを相手に聴いてもらう。こうやって学び続けることや、心の通ったコミュニケーションを図ることができるようにならなければなりません。

その積み重ねは、子供の心に「自分は大切にされているんだ」「自分には価値がある」という気持ちを根付かせていくことにもつながると思います。

学校、家庭、地域の大人が、子供たちの声を「聴く」ことを大切にすることで、未来の宝である子供たちのことを応援していければと思います。よろしくお願ひいたします。



群馬県教育委員会より「ぐんまエージェンシースクールロゴマーク」の紹介

群馬県内の学校では、子供たちがエージェンシーを發揮する活動や、子供が「主語」となる学びを展開した教育活動を行っています。

★「エージェンシー」とは、

「人が誰しも生まれついてもっている、自分と社会をよりよくしようとする意志、原動力」のことと言います。

もちろん、美九里西小（東一貫校）では日々、この「エージェンシー」を視点とした教育活動を行っています。

このロゴマークは、今後多くの場面で目にすることになります。自分のよさや可能性を生かし、自信をもってキラキラ輝きながらのびのびと学び、生活する子供たちの姿を、学校・家庭・地域が共に、子供たちのもつ力を信じて応援していきましょう！そんなメッセージが込められたマークです。

これがロゴマークだよ。



「実りの秋」には、それぞれの学年で校外学習やバス旅行等があり、教室の外での学びも非常に充実しました。その都度、本校ホームページで紹介していますので、是非ともご覧ください。

今回は、6年生の修学旅行（11/6木～11/7金 鎌倉・横浜・東京方面）を紹介します。

6年生の修学旅行「歴史を学べ！食を味わえ！旅を楽しめ！in Kamakura」



11/6(木)1日目は、交通渋滞により、鎌倉到着が遅れ、計画変更を強いられた班別行動でしたが、みんなで考えて臨機応変な行動がとれ、その協力体制に感心しました。



2日間の班別行動では、友達のことを大切に考えての行動が、数多く見られました。この優しさが美九里西らしいところ。



今年も美九里東小の友達と合同開催となりました。



中学に行っても仲良く、また協力して、いろいろなことを一緒にがんばろうね！と約束しました。

保護者の皆様には、説明会へのご出席、事前の準備、そして寒い中の送迎等、大変お世話になりました。おかげさまで、西小11名、東小18名みんながお互いの友情を育みながら、思い出多く、学びも多く、素晴らしい2日間を過ごすことができました。ありがとうございました。この体験を通して、少しだけましく成長した6年生。このあと、さらに前進し、数ヶ月後には笑顔いっぱいに輝く春を迎えることができるよう、職員一同、引き続き応援していきます。